

1年間を振り返って

私は、平成27年4月からの1年間、公益財団法人えひめ地域政策研究センター（以下センター）に派遣されました。派遣が決まった時は、わくわく感とどきどき感でいっぱいでした。

人生初の高井神島へ

センターで最初に携わった仕事は、まちづくり活動アシスト事業です。愛媛県内で地域づくりのための活動をしている団体に活動費の一部を助成することで、活動の活性化を促進するものです。様々な内容の申請があり、活動団体の



高井神島にて地域の皆さんとの交流

意欲や地域に対する情熱が伝わってきました。7団体が助成対象となり、私が担当した団体の中で「元気な島づくり実行委員会（上島町）の高井神島イルミネーション事業」がありました。前年度に魚島でイルミネーションをし、大変好評だったそうで、高井神島でもイルミネーションをしたいと申請がありました。イベント当日は高井神島へ行き、地域の皆さんと交流しました。夜はイノシシが出没するらしく、日中の開催であったためイルミネーションが点灯しているところは見ることができませんでしたが、地域の皆さんは楽しそうな様子で、私も嬉しくなりました。

近代化遺産の普及啓発

センターの近代化遺産活用アドバイザーである岡崎直司さんによるガイドで近代化遺産をめぐるまち歩きツアー（八幡浜・保内編）を実施しました。平成25年度に発刊した「えひめの近代化遺産」を活用し、近代化遺産（地域の資源）を地域の皆さんへ普及啓発することを目的



新居浜市
地域コミュニケーション課

平田 遥

としています。

まち歩きツアーでは、菊池清治家住宅や八幡浜第一防空壕、梅美人酒造などを巡りました。梅美人酒造では、所有者の方に案内していただき、建物の中も見学させていただきました。参加者の皆さんから「大変良かった」「見識が広がった」などのご感想をいただき、実施してよかったなと感じました。

今まで近代化遺産についてほとんど知



岡崎さんによるガイド

らなかつたのですが、岡崎さんのお話を聞くと近代化遺産への愛がひしひしと伝わり、もっと知りたい！もっと訪れたい！と思うようになりました。

別子山地区

担当の仕事ではなかつたのですが、新居浜市別子山での事業だったため、参加させていただきました。公民館にて、住民とのワークショップを重ね、別子山の将来について考えました。平成27年10月には東予地域ミニフォーラム「別子山サバイバル・シンポジウム」が開催され、地域おこし協力隊の方を中心に、3つのプランの発表がありました。

そのほか、えひめイベントBOXの取材として、別子山のゆらぎの森にて開催された「もみじまつり」へ行きました。もみじはまだ紅葉していなかつたのですが、ライブ

の開催や地元特産品の販売、草木染め体験などで会場は盛り上がりつつあります。

別子山にまだ訪れたことのない



もみじまつりin別子山

方は、ぜひ遊びに行ってみてください。

東予地域の産業遺産

TOYO産業遺産ガイド養成講座と東予の誇れる産業遺産ガイドブック作成事業は、携わった仕事の中で一番思い出深いものです。

ガイド養成講座は、東予地域の高校生を対象に産業遺産のガイドを養成するものです。岡崎さんに講師を務めていただき、全3回実施しました。第1回は近代化遺産を「知る」がテーマで、産業遺産・土木遺産・建築遺産・戦時遺産を分野別に学習しました。第2回は今治市の近代化遺産ガイドを「見る」というテーマで、今治ラヂウム温泉や小島砲台、野間仁根家住宅などを巡りました。第3回は西条市の近代化遺産ガイドを「見る」・新居浜市の近代化遺産ガイドを「やってみる」というテーマで、まずは西条市の劈巖透水路や西条駅構内の給水塔・カーバイド庫などを巡り、新居浜市の旧別子鉱山鉄道星越駅舎や太鼓橋などで受講者がガイドを実践しました。ガイドをしている高校生はとてんもイキイキしていて、すばらしかったです。

ガイドブック作成事業は、東予地域に点在している近代化遺産等の地域資源のガイドブックを作成することで、まちづくりや交流人口の拡大を目指すものです。本を作成したことがなく、文章を書

くのが苦
手な私に
できるの
だろうか
…と、と
ても不安
でした。



東予の誇れる産業遺産ガイドブック

文章の構成や写真撮影など、研究員の皆さんにお手伝いいただきました。また、所有者の許可をいただくなどの作業もあり、本一冊を作成するのが本当に大変なことなんだなと実感しました。たくさん苦労がありました。ガイドブックが完成した時は、今まで味わったことのない達成感がありました。一人では完成させることができなかつたので、岡崎さんや所有者の方など関わってくださった皆さんには、本当に感謝しています。

現在

平成28年4月に新居浜市市民部地域コミュニティ課に配属されました。センターでお世話になった方々と交流する機会もあり、やりがいを感じています。そして、センターで学んだことを少しずつ地域へと還元できるよう頑張っています。と思っています。

最後になりましたが、センターのますますのご発展を心よりお祈りいたします。大変お世話になりました。ありがとうございました。